

給食だより

〇〇。

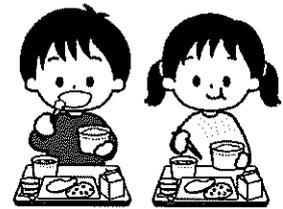
認定こども園 つるがしま白百合幼稚園
2026年（令和8年）3月号



厳しい寒さも少しずつ和らぎ、春を感じられるようになりました。早いもので今年度も残すところひと月となり、進級・卒園の季節となりました。子ども達は1年間様々な行事や活動を通して心も身体も大きく成長し、たくさんの思い出を作ったことと思います。給食室にもいつも笑顔で声を掛けてくれ、元気に食べてくれる子ども達の姿にパワーをもらう毎日でした。これからも子ども達が喜び姿を想像しながら、みんなが笑顔になれるような給食を提供できるよう精進して参ります。

♡♡♡3月の献立♡♡♡

3月の献立は、11月の勤労感謝の日に年長さん全員が好きな給食やおやつ
の絵を描いてプレゼントしてくれたものを見ながら考えてみました。（年
長さんの好きなメニューは、献立予定表の献立名に★印をつけてあります。）
残念ながら3月の献立には取り入れられませんでした。が、「栗ごはん」「トマ
トスパゲティ」「あんこパイ」「ウインナーパイ」「しゅうまいまん」など色々なメニューを描いてく
れました。納得のメニューや驚きのメニューもあり、楽しく見ながら考えることができました。



年長さんに給食を食べてもらえる日も、残りわずかとなってしまいました。いつも元気にもりもり
食べてくれる年長さんに喜んでもらえるように、幼稚園での給食が楽しくおいしい思い出となる
ように、これまで以上に心を込めて提供したいと思います。



1年間、給食の提供にご理解とご協力を頂き、本当にありがとうございました。
今年度も相変わらず、献立作成時も調理中も提供後もずっと心配が尽きない
日々でした。このメニューは喜んでもらえるかな？今日の給食はおいしく食べて
もらえたかな？お腹いっぱいになったかな？と、食べている様子や残菜量を見な
がら一喜一憂していました。

教室では、短い給食時間ではありますが、子ども達一人ひとりがそれぞれのス
ピードで着実に成長していく姿を見ることができました。なかなか食べ進まなかった子が完食でき
るようになっていたり、苦手な食材を食べられるようになっていたり、正しく食具を持てるようにな
ってたり、子ども達の進化はとどまることを知りません。子ども達に負けないように、給食室も
進化しなくてはと思わせてくれます。先日は、「給食先生、お仕事楽しい？」と聞いてくれた子がい
ました。「みんなが元気に食べてくれたら楽しいかな～」と答えると、周りにいたたくさんの子が「今
日の給食も全部食べたよ！」「おいしかったよ！」「おかわりしたよ！」と教えてくれました。子ども
達に気をつかわせてしまったかなと反省しつつも嬉しい言葉をもらい、「子ども達にもっともっと喜
んで食べてもらえるように頑張らなくては！」と気合を入れ直したところです。

「食べることは、生きること」です。これからも給食を通してたくさんの食経験を積み重ね、“食”
に興味を持って健やかにすくすくと成長してくれることを願っています。